



せたがや 介護ネットニュース

第 64 号

発行日：平成 30 年 2 月 28 日

発行：世田谷区介護サービスネットワーク

事務局：世田谷区福祉人材育成・研修センター

住所：世田谷区成城 6-3-10

「第 4 回福祉用具展示会」報告

平成 30 年 2 月 16 日（金）午前 11 時から午後 6 時まで成城ホールで福祉用具展示会を開催しました。来場者数は 117 名でした。

この展示会は、せたがや福祉用具連絡会が企画運営しています。今回はメンバーの福祉用具貸与事業所が協力して展示品を集め、また、福祉用具等のメーカーに声をかけて 80 種近くの展示品を幅広く集めることができました。介護用ベッド、リフト、車いす、歩行器、ポータブルトイレなどから介護用ロボットや歩行年齢測定器まで広い成城ホールが狭く感じるほどの商品を展示できました。協力いただいた 19 社のメーカーからは、製品の使用方法や効果などに関する説明をしていただきました。これほど多くのメーカーの協力が得られたのは、メンバーが日ごろから培った信頼関係があってこそそのものだと思います。

福祉用具や便利な器具などは利用者の状態に合ったものを選定し、適切に使用することで生活の質を大幅に向上させる可能性を持っています。本連絡会のメンバーは幅広い製品知識をもとに福祉用具専門相談員として利用者の状況に適した用具などを選定します。今後も福祉用具の普及と専門職の地位向上のためにいろいろな活動を展開する予定です。



なお、来場者に書いていただいたアンケートの結果を見ても展示内容に「満足」との声が多く、展示会開催に尽力したメンバーにとって励みになります。

今回で 4 回目になる展示会ですが、残念ながら来場者数が多いとは言えません。今後は周知の方法を工夫し、毎年同じ時期に展示会を開催することなどで知名度を高めていきたいと思っています。

福祉用具連絡会代表 須澤和也

第 2 回障害者（児）支援事業所との交流会を行いました

平成 30 年 2 月 23 日 やさしい手千歳烏山店デイサービスゆめふるにて昨年に引き続き 2 回目の交流会を行い、約 35 名の方が出席しました。

区やあんすこで 8050 問題、制度の狭間などの勉強会やグループワークが行われていますが、勉強した事を生かしていくためには地域でケアを行うスタッフが制度を越えて顔の見える関係になることが必要！というのが烏山地域部会のコンセプトです。障害・介護それぞれの立場からの情報提供の後、暮らしネットえん代表小島美里さんからお話を伺いました。介護と



障害の制度は違うが一緒に地域包括ケアを考えていく必要があります。

制度も融合する方向で動いている事、来年度から始まる共生型サービスについての課題や問題提起など私たちがこれから真剣に取り組まなくてはいけない問題をわかりやすく教えていただきました。その後 5 グループに分かれて軽食を食べながら交流会を行いました。

出席者はケアマネ・ケアスタッフ・PT 等現場職種のほか、区民の方、雑誌編集の方等多職種の方々で、途中席替えを行いいろいろな方と話ができるようにしましたが、やはり話題の中心は、介護一つにしても障害と介護は方法も考え方も違う事、そして障害の方の高齢化の問題でした。グループホーム、訪問介護など名前は同じでも制度が違くとサービスの内容は違うことなど現場の実際の生の声をたくさん聞く事ができました。終了時間が過ぎても、まだまだ話足りない、終わらないという感じで大いに盛り上がっていました。

烏山地域部会では、顔の見える関係からいつでも相談ができる、一緒に問題解決ができる関係づくりを目指していきたいと考えています。

烏山地域部会 酒井美知子

砧地域部会 カレーとサラダの新年会

砧地域部会の草野です。年に2回イベント。本当にあつという間に終わりました。夏は成育医療研究センターの最上階にあるレストランつばささんでの見学会および交流会。そして、今回のカレーとサラダの新年会。私も携わるようになり3回目のカレーとサラダの会。今回は初めてケータリングを使うことになりました。当初は今回も手作りだという話だったのですが、夏のイベントが大掛かりになったこともあり、今回はケータリングを利用していかに少ない時間で準備して内容のあるそして美味しいイベントを目指しました。単に労力を減らそうということではなく地域交流も考えて地元のカレー屋さんをお願いしようとミーティングはスタートしました。準備段階で数件の味見という名の親睦会ができました。いつもだと準備に時間をさくことが多く、肝心な我が部会のアルコールをいれた懇親会が少なかったので、2回ほどできたのでみなさんの交流が深まりそれはそれで良かったと思います。そして、今回は忘年会の日程も埋まり始めていたので新年会にしようということになりました。

当日まで今回お世話になったコルカタの社長のアサブル・シェイクさんと数回の交渉と打ち合わせ

で料理内容も今回の会にふさわしいボリュームあるメニューになりました。この場を借りてコルカタさんには感謝を申し上げたいと思います。

さて、カレー新年会ですが、そんな皆様の協力もあり当初の予定よりも多くの方に来ていただき盛況に終わることができました。交流をして、今年の抱負を語り合い、実りある新年会になったのではないかと思います。今年は大雪もあり寒さも厳しいスタートになりましたが、新年会の熱気をそのままにみんで今年を乗り切りたいものですね。

ご参加していただいた皆様本当にありがとうございました。

砧地域部会 部会長 草野健朗



世田谷地域部会「第3回介護ワーカーズアピール10」開催

平成30年2月22日(木)に世田谷文化生活情報センター生活工房5階セミナールーム(三軒茶屋キャロットタワー)にて、世田谷地域部会を開催しました。22事業所、30名弱の方が参加してくれました。毎年恒例の介護ワーカーズアピール10ですが、今年も各事業所が力を入れたアピールをしてくれました。

今回は、あけぼのデイサービスまごころ館豪徳寺(通所介護)、デイホームこころつく(通所介護)、ほほえみの木々(訪問介護)、みのりの庭(通所介護)、おとなの学校世田谷経堂校(通所介護)、田辺薬局、世田谷地域障害者相談支援センター、太子堂あんしんすこや

かセンターの発表でした。

4箇所の子サービスの話を聞くことが出来ましたが、それぞれ個性的で興味深いものでした。長期間入浴出来ていなかった方に声かけなど工夫して入浴できるようになった事例紹介や、事業所を立ち上げた熱い思い、野菜の収穫をしている利用者さんの笑顔の写真、初めての利用者さんには入学式をしていることなど、とても楽しく取り組んでいることを知ることが出来ました。

他の発表も「ああ、そうだったんだあ。」「なるほどなあ。」「知らなかった。」という感想が多くありました。各10分程度の発表時間の予定でしたが、ほとんどの方が時間オーバーしていましたが「伝えたい」と熱意を感じました。

今回は情報交換の時間が取れなかったのですが、終了後にも会場のいたるところで話が尽きない状況でした。

世田谷地域部会では今後も参加者同士が顔の見える関係を作れるよう、活動していきたいと思っています。ますます盛り上げていきたいので、みなさまどうぞご協力をお願いいたします。

世田谷地域部会 徳永宣行



世田谷区から

「せたがやシニアボランティア・ポイント事業へご協力お願いいたします！」

世田谷区では、世田谷区在住の65歳以上の方を対象に、高齢者自らの健康増進や社会参加のきっかけ作りとして「せたがやシニアボランティア・ポイント事業」を行っております。つきましては、ボランティア活動事業所を募集しておりますので、事業へのご協力いただきますようお願いいたします。

詳しい内容につきましては、ホームページをご覧ください。

<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/105/880/905/d00141388.html>

【お問い合わせ】介護保険課管理係 電話：5432-2298 FAX：5432-3042

訪問介護連絡会 平成29年度第3回定例会報告

今回は、平成30年度の介護保険法改正と介護報酬改定について、市民福祉情報オフィス・ハスカップ主宰 小竹雅子氏を講師にお迎えして、成城ホールにて講演をしていただきました。出席者は非会員5名を含む64名、通常の定例会より多くの出席があり、介護報酬改定への関心の高さを感じました。講演内容は、小竹氏発行のレポート冊子を基に介護保険制度の変遷を導入として、訪問介護利用者、事業者に関わる介護報酬プラス改定の審議報告の中から、



見直しされる内容について項目別にご説明いただきました。「ホームヘルプ・サービス」については、訪問回数が多い利用者への対応として生活援助を1日複数回利用する場合はケアプランの事前チェックが条件となること。また、「自立支援・重度化防止」については、リハビリテーションへの重点化と評価、加算報酬の増加にて質の高い介護サービスを目指す内容でした。法改正や制度を文章で読んで理解することは大変難しいため、このように解説をしながら、また改正点に問題提起をしながらの説明は事業者にとって大変わかりやすい内容でした。



4月からの改定点を踏まえ、事業所へ持ち帰り、職員たちと情報共有をはかることができる良い時間となりました。「小竹様 貴重なお話をありがとうございました」

訪問介護連絡会幹事 光山章子

「ポジショニング」研修報告

平成29年12月13日(水)18:30から研修センターにて「ポジショニング」研修開催しました。福祉用具部会の協力で実技用のベッドを提供してもらいました。メーカーのTaicaさんからポジショニングの専門的な講義をいただき、その後、実



技を学習しました。スライディングシートや体位変換器のポジショニングクッションなどを実際に使用しての実践的な研修を行いました。

利用者役をさせていただいたときに、どのようにすると不快感があるか、逆にとても気持ちよく感じるかが理解でき有意義な研修でした。参加者は8名と少なかったため、専門的な知識と技術を体験型の研修でした。

松原あんしんすこやかセンター 佐藤裕美子

区西南部地域リハビリテーション支援センター福祉用具研修（福祉用具部会協力）



平成 29 年 11 月 24 日成城ホール C・D 会議室を利用し、区西南部地域リハビリテーション支援センター主催による福祉用具の研修を行いました。

研修は、ケアマネジャー及び介護職対象で、「よく利用する車いす・歩行器の基本的特徴から、最新の歩行補助具までを理解し、効率良く介助する方法を学ぼう」というテーマで研修を行いました。

研修には、約 40 名が参加をし、グループに分れて研修を行いました。グループワークでは現場での活用方法に関していろいろな質問が出ました。また、用具の使用方法についていろいろな質問を

いただきました。

福祉用具部会のメンバーは、各ブースで説明を行なう PT のサポート役として使用説明に回りました。

今後も、せたがや福祉用具連絡会は、より多くの方に福祉用具の正しい使い方やより専門的な知識の習得をいただく活動をしてまいります。身体状況に適合した福祉用具を選定し、自分らしい生活を送っていただく手助けができればと思います。

福祉用具連絡会代表 須澤和也

研修情報・イベント情報

【世田谷区介護サービスネットワークの今後の予定】

◆【研修グループ】☆

コミュニケーションの研修 ワンステップ
～介護の現場の人間関係が楽になる～

平成 30 年 3 月 20 日（火）19：00～20：30

会場：研修センター

講師：島田友和氏

◆【平成 30 年度総会】事前告知☆

平成 30 年 5 月 25 日（金）19 時～21 時

会場：成城ホール 4 階集会室 C・D

総会終了後に懇親会を開催する予定です。詳しくは次号にてお知らせします。

◆【世田谷区福祉人材育成・研修センターの研修予定】☆

1) 障害福祉の理解研修「難病・医療的なケアが必要な方への支援～ストーリー～」

平成 30 年 3 月 2 日（金） 14：00～17：00

会場：世田谷区福祉人材育成・研修センター

2) 多職種で学ぶ対人援助技術研修「(仮) コミュニケーションの上手な取り方」

平成 30 年 3 月 26 日（月）13：00～17：00

会場：世田谷区福祉人材育成・研修センター

◆【その他の活動の予定】

1) 第 8 回砧地域ご近所フォーラム 2018

「笑顔でひろがる 5 つのわ～顔の見える関係づくり～」

平成 30 年 3 月 17 日（土）12:30～16:30

会場：成城ホール（入場無料）定員 200 名

主催：砧地域ご近所フォーラム 2018 実行委員会

問い合わせ先：砧総合支所保健福祉課

電話：3482-8193

2) 「あなたの出番ですよ！ フェスタ 2018」

～地域みんなが待っている～

平成 30 年 3 月 22 日（木）12:00～16:00

会場：三茶しゃれなあどホール「オリオン」

第 1 部 「外国にルーツをもつ子どもたちへの支援・居場所づくり～新宿での NPO の挑戦～」

第 2 部 活動実践紹介

第 3 部 参加者と団体のマッチングタイム

問い合わせ先：世田谷区社会福祉協議会

電話：5429-1180

3) 平成 30 年度介護報酬改定・世田谷区介護保険事業計画に関する説明会

平成 30 年 3 月 26 日（月）18：00～21：00

会場：世田谷区民会館ホール（会場 17：00）

事前申し込みです。

問い合わせ先：世田谷区介護保険課事業者支援担当

電話：5432-2884

☆印のイベントの問い合わせは、事務局まで。

問い合わせ先

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団

世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話:03(5429)3100、FAX:03(5429)3101